

TSUGU つぐ minä perhonen

つぐ minä perhonen

November 22, 2025 – February 1, 2026

世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

展覧会会期: 2025年11月22日(土) – 2026年2月1日(日)

開館時間: 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

休館日: 毎週月曜日、年末年始 2025年12月29日(月) – 2026年1月3日(土)

※2025年11月24日(月・振休)、2026年1月12日(月・祝)は開館、2025年11月25日(火)、2026年1月13日(火)は休館

観覧料: 一般 / 1,700(1,400)円、65歳以上 / 1,400(1,200)円、大高生: 800(600)円、中小生 / 500(300)円、未就学児は無料

※()内は20名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。

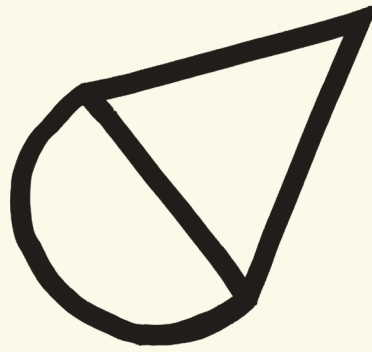
※障害者の方は500円。小中高大専門学校生の障害者の方は無料、介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。

※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。

主催: 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)、朝日新聞社

後援: 世田谷区、世田谷区教育委員会、J-WAVE

tsugu.exhibit.jp



TSUGU つぐ minä perhonen

つぐ minä perhonen

November 22, 2025 – February 1, 2026

世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

展覧会会期: 2025年11月22日(土) – 2026年2月1日(日)

開館時間: 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

休館日: 毎週月曜日、年末年始 2025年12月29日(月) – 2026年1月3日(土)

※2025年11月24日(月・振休)、2026年1月12日(月・祝)は開館、2025年11月25日(火)、2026年1月13日(火)は休館

観覧料: 一般 / 1,700(1,400)円、65歳以上 / 1,400(1,200)円、大高生: 800(600)円、中小生 / 500(300)円、未就学児は無料

※()内は20名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。

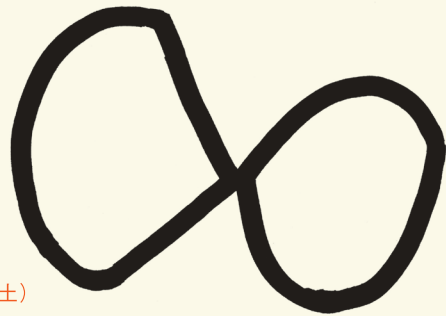
※障害者の方は500円。小中高大専門学校の障害者の方は無料、介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。

※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。

主催: 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)、朝日新聞社

後援: 世田谷区、世田谷区教育委員会、J-WAVE

tsugu.exhibit.jp



服をつくるのも、ひとりの「私」。服を着るのも、ひとりの「私」。「私」という意識が服をつくり、「私」という意識が服を着る。ファッションはつきつめれば「私」だ。服というものと、人の気持ちが出会う場所。『生きる はたらく つくる』(皆川明／つるとはな／2020年)



それぞれの人にとっての「特別な日常着」を30年間にわたって紡ぎだしてきたミナペルホネン。皆川明の「せめて100年つづくブランド」という想いには、一着の服をながく愛してほしいという願いがかさなりあいます。ミナペルホネンの服は、たゆまぬ手のはたらきを源泉にし、経験の時を湛えた職人たちとの丹念な対話の深みからうまれます。それはデザイン、素材、染、織、刺繍、縫製、手ざわりが溶けあった姿です。そして、私たちは言語を越えた共感をともないながら、そのゆたかさをふくんだミナペルホネンをまといます。

いま、私たちは暮らしのなかで、地球のことや平和のことに向きあいながら生きています。こつこつと積みあげ、はぐくんできた暮らしをたいせつにしようとする意識は、「私」をたいせつにすることそのものです。ミナペルホネンがひたむきに耕してきたものは、たいせつにつくり、たいせつにそだてるという、人の知恵のひとつのありようを示し、それを体現する運動体のようにみえます。

「TSUGU」=つぐ。このみじかい言葉から、あなたは何を思われますか？
「私」という意識と、ミナペルホネンがつくりだす世界。たくさんの「TSUGU」をさがしてください。

1-4 上から時計回りに: "surplus" 2003-04-a/w, "one day" 2018-19-a/w, "pot-au-feu" 2015-16-a/w, "tarte" 2007-08-a/w, 5 "swing camellia" 2022-23-a/w 原画, 6 "sea sky" 2025-26-a/w, 7 "alive" 2011-12-a/w 原画, 8 "swing camellia" 2022-23-a/w, 9 "kivi" 2025-26-a/w, 10 刺繍工場での補修作業 手元風景, 11 "forest parade" 2005-s/s 原画と刺繍パーツ, Photo: Keita Goto(W), Yayoi Arimoto, Hua Wang

WEBSITE

展覧会公式サイト
<https://tsugu.exhibit.jp>



イベントやカタログなどの詳細は
公式サイトで順次お知らせします。

TICKETS

オンラインチケット販売サイト
<https://www.e-tix.jp/tsugu>

本展のオンラインチケットは、2025年9月27日(土)正午より販売します。オンラインでのご購入が難しい方、アーツカード等の各種割引をご利用の方は、美術館窓口で「当日券」をご購入ください。会場内混雑の際には、お待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。

オンライン限定で、オリジナルトートバッグセット券(税込6,000円、数量限定)も販売いたします。詳細は公式サイトをご確認ください。

ACCESS

- 東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分
もしくは美術館バスA「美術館」下車徒歩3分
- 小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バスB「砧町」下車徒歩10分
- 小田急線「千歳船橋」駅から田園調布駅行バスC「美術館入口」下車徒歩5分
- 来館者専用駐車場(60台、無料)
東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先
美術館まで徒歩5分



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

TEL:03-3415-6011(代表)

展覧会のご案内:050-5541-8600 (ハローダイヤル)

<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

※ご入館に際しては感染症予防のため、手指消毒にご協力ください。館内では十分な距離を保てない場合がありますので、他のお客様へのご配慮をお願いします。
※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。会期中の最新情報は公式サイト等でお知らせします。

次回展覧会

「ミュージアム コレクション 特別篇 開館40周年記念 世田美のあしあと—暮らしと美術のあいだで」

2026年2月21日(土)—4月12日(日)